

鳴 議 第 1 3 7 号
令和4年4月20日

鳴門市長 泉 理 彦 様

鳴門市議会議長 東 正 昇

新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ
(令和4年度第1回)

新型コロナウイルス感染症対応のため、日々尽力されている市長をはじめ、多くの市職員に、市議会を代表し、深く敬意を表する次第である。

さて、現在の新型コロナウイルス感染症の状況は、全国的には本年2月中旬をピークに感染者数が緩やかに減少しており、徳島県においても本年3月上旬をピークに減少傾向に転じてきたところである。しかし、感染者数はこれまでと比較して高い水準で推移しており、依然として警戒を緩めることができない状況にある。

こうした中、本市においては、引き続き、新型コロナウイルス感染症の収束に向けて各種事業に取り組まれているところであるが、感染力がより強いオミクロン株の亜種への置き換えが進み、「再び感染者数が増加に転じる恐れがある」との専門家の意見も出される等、今後の状況を見極めながら、さらなる支援策の検討を行う必要があると考えられる。

こうしたことから、引き続き、市民等の不安解消を図り、また、経済的に困窮している市民や事業者を支援するため、市議会として通算6回目となる新型コロナウイルス感染症への対策に関する申し入れを行うこととした。

ついては、現在の市民生活・事業活動等の状況を鑑み、下記のとおり4項目に関する申し入れを行うので、これを十分に踏まえた上で、適宜対策を講じられるよう求める。

なお、今後の支援においては、これまで実施してきた各種事業の取組方針に、「ウィズ・コロナ」「フェーズ・フリー」の視点も取り入れ、真に公的支援を必要とする市民への支援策という観点もあわせて検討されるよう、この点も申し入れる。

記

1. 経済支援策

スーパープレミアム付チケット「食べ・乗り」など、これまで実施されてきた事業において、特に効果の高い事業については、継続を検討されたい。

2. 子育て支援策

新型コロナウイルス感染拡大による休園・休校措置などにより影響を受けている子育て世帯の負担を軽減するため、国の支援制度を周知し市内企業等への有給休暇制度の導入を促進するなど、積極的な取り組みを推進されたい。

3. 積極的な情報発信

変異株による感染拡大、後遺症など、新型コロナウイルス感染症に対し、不安感を抱いている市民に寄り添ったきめ細やかな情報発信を継続するとともに、市民のニーズに応じたタイムリーな情報を随時発信されたい。

4. 感染者等への支援策

新型コロナウイルスによる感染の第6波においては、変異株による急激な感染拡大により自宅療養者等が急増し、自宅での療養における家族の不安も大きなものとなった。そこで、今後の感染拡大に備え、市民の不安解消のためにも、自宅療養者等外出できない市民への必要物品の宅配等に関する情報提供の充実等にも取り組まれたい。

以 上